

子育て

コミュニティセンター全館で対応

問

子育て世代の人口増や児童保育対象が小学3年から6年に拡大(27年度)された影響などで、今年度第一小学校の児童保育入所の待機児童は27名となっております。施設の増築等の対応についてお聞きいたします。

の負担は大きいです。糟屋地区では、須恵町以外の1市6町で外部委託されています。保護者会以外への委託についてのお考えは。

答 平松町長

すこやかコミュニティセンターには、第一児童保育所とコミュニティ事務局が入っています。今後は、全館を児童保育所として活用し、コミュニティ事務局は、校長に諮り、当分の間、第一小学校内の空き教室を整備して活用してもらおうように考えています。運営の外部委託については、今のところ考えていません。須恵町の児童保育所には歴史があり「子育ての第一義



今村 桂子 議員

生活

的責任は保護者にある」という強い理念があります。指導者の雇用については、今後も町のホームページに掲載するなど協力していきたいと思っております。

自由に利用でき好評

問

高齢者ドライバーの事故防止に向けた取り組みとして、運転免許を自主的に返納した75歳以上85歳以下の高齢者に、毎年度4万円相当のタクシーIC乗車券を交付しています。今年4月から実施されていますが、周知の徹底は、図られていますか。

答 平松町長

6月1日現在で29名の免許証返納者にICカード(mimoca等)を交付しています。町の広報紙やホームページなどで周知し好評です。福岡都市圏では約2万台のICカード対応の車両が走っており、今後さらに増えると考えています。乗り物だけでなく買い物など自由に利用していただき、免許返納の後押しになればと思います。

町政を問う!

一/般/質/問

生活

整備は県に要望・表示板設置は検討

問

須恵川を挟む道路として須恵区古宮橋付近から左岸側巡原広場カルバートまで約200mの区間が藪になっています。以前は地域で草刈りを行い、通り抜けできましたが、現在は困難です。歩行できるような住民の方の要望があります。

また、反対の右岸側では、公民館下から張出し歩道が設

置されています。通学路や地域の皆さんの生活道路として利用されていますが、スピードを出した自転車が走行するため非常に危険です。今後、対策はないものかお尋ねします。

答 平松町長

須恵川は、多々良川の支流で二級河川に指定され、福岡県が維持管理しています。河川法のもと、河川の管理道路扱いで管理者のみが作業できます。

河川敷を町道認定している路線については、町が定期的に草刈・除草作業を実施していますが、ご指摘の河川敷については管理者である福岡県に要望しています。

次に、歩道に看板の設置ですが、道路交通法では、自転車は軽車両にあたり通行は車道が原則、歩道は例外となっています。須恵川右岸側の張り出し歩道は、幅員2m車道幅員5.8mと路肩がなく、やむを得ず歩道を通行している状況です。

現在、張り出し歩道の転落防止柵に仮設的な注意喚起の



世利 孝志 議員



草で覆われた河川敷(巡原広場カルバート付近)